

## 第 51 回 「小網代の森 散策」 報告

平成 30 年 5 月 12 日(土) 11 時～15 時  
三浦市 小網代の森



3 度目の正直とはこのこと、企画してから 3 年越しの小網代の森散策は、去年 2 回計画しましたが、2 回とも雨天中止になってしまったのです。

五月晴れの心地よい風の中、やっと小網代の森に行くことが出来ました。

小網代の森は、三浦半島の中間、京急三崎口からバスで 5 分程度の引橋から歩き始めます。当日は 18 名が参加しました。

入り口で小網代の森の概要や歩き方などの説明が講師の伊藤清春氏からあり、それぞれが自

分のペースで歩きました。

一步森の中に入ると正に都会の喧騒を忘れるほど、自然に囲まれさわやかなオゾンを感じている感覚になりました。まるでジュラシックパークの世界に入り込んだような気分になりました。

せせらぎの音、講師の話が聞こえないほどの小鳥たちのさえずり、久しぶりに味わう純粋な自然です。

嘗てこの地は緑や湿地が占める森でした。が、開発に伴い危うく住宅地やゴルフ場になるところを、神奈川県・三浦市・京急・神奈川トラスト緑基金等が協力し土地を買収して、現在のような広大な自然環境が守られたそうです。源流・森林・河川・干潟がまとまって残されているこの地は、東海、関東地方で唯一無二の自然環境と言えるそうです。

ゆっくりのんびり歩いていると、この森の保全や環境教育を推進しているボランティアの方が、早く海岸に行かないと満潮になり、チゴガニのかにダンスが見られないと警告してくれました。

大急ぎでやなぎテラスを飛ばして海岸に駆けつけました。幸いチゴガニたちの歓迎ならぬ求愛ダンスに間に合いました。かなりの数の小さな小さなチゴガニが、穴から出たり入ったり。そのユーモラスな姿に思わず笑ったりカメラを向けたり。

見る見るうちに足元が海水に浸っていきました。

お目当てのかにダンスを観察後、えのきテラスで待望の昼ごはんです。炎天下のテラスは暑すぎではないかと心配しましたが、海風が心地よく、ゆっくりお弁当を広げることが出来ました。

帰りは反対方面シーボニアマリーナに。途中の宮ノ前峠ではアカテガニの巣や姿を見ることも出来ました。途中白髭神社に参拝、遙か海上に富士山も発見。またシーボニアマリーナ前では、講師の伊藤さんから今から 500 年の昔、北条早雲と三浦一族との戦いの舞台となった引橋の謂れを聞きました。

バスに乗って、京急三崎口に戻り、楽しい散策を終了しました。





### 参加した皆さんの感想

○身近なところにこんなにも貴重な自然があることを知りませんでした。久しぶりの山歩き気分が自然を満喫することが出来ました。疲れを感じることなく、皆様と楽しい時間を共有することが出来ました。お世話になり有難うございました。

○小網代の森散策は、とてもいい経験でした。自然が残されていて、この自然を残すためにNPO法人の方が熱心に活動されていることに感心しました。講師の伊藤先生が詳しく説明してくださったので、よくわかりました。チゴガニの楽しいダンスが見られたことも感激しました。歩数を数えていた方がいらして何千歩も歩いた事がわかり、登りのきつい所もなかったのに、そんなにたくさん歩いた事がわかりびっくりしました。お陰さまで久しぶりに比較的楽に沢山歩けてよかったです。このような貴重な経験を計画して下さったスタッフの方に深く感謝します。本当に有難うございました。

○よい天気恵まれ、丘から海への緑地、自然のままの木立、清水そして入り江はとても気持ちよく、入り江でのかわいいカニのしぐさにも癒されました。いつまでも残しておきたい緑地でした。友達と行ってみたいです。

○今日は有難うございました。なかなか見ることのできない源流からのせせらぎ、鬱蒼とした羊歯、カニのダンスなどなど、豊かな自然を感じる事が出来た1日でした。本当に楽しかったです。今日初めてお話しした方も居て楽しかったです。

今日のためにいろいろ準備してくださり、本当に有難うございました。